

会 議 録

会議の名称	令和4年度 第8回 藤岡地域会議
開催日時	令和5年1月24日午後6時30分開会・午後7時39分閉会
開催場所	藤岡総合支所旧議会棟 会議室
出席者氏名	別紙1のとおり
欠席者氏名	別紙1のとおり
事務局職員職氏名	別紙1のとおり
その他出席者等	別紙1のとおり
会議事項	(1) 市道33074号線(藤岡駅前広場)整備事業について (道路河川整備課情報提供) (2) 未利用公共施設の処分方針案について (行財政改革推進課情報提供) (3) 藤岡地域未来ビジョンについて (4) その他
会議の公開又は 非公開の別	公開
傍聴人の数	無し
その他必要事項	無し
会議の経過	
発言者	議題・発言内容・決定事項
◎会長 ○道路河川整備課	1 開会 2 あいさつ 片柳会長よりあいさつがあった。 3 議事 (1) 市道33074号線(藤岡駅前広場)整備事業について <説明> 担当課に対し、協議事項の説明を求めた。 資料に基づいて説明した。
◎A委員 ○事務局	<質問・意見等> 今年度地域予算提案事業で提案した観光案内看板は現在の場所(担当課が提示した資料地図)に立てられる予定か。 観光案内看板の設置場所については、駅前広場整備事業が進んだ際調整する。候補地は駅利用者の目に付く場所を考えている。詳細は今後担当課と相談していく。
◎B委員	何台くらい駐車できるのか。同じ時間帯に迎えが集中してしまうことが考えられるが。

○道路河川整備課	最低でも6～7台は駐車できる。
◎会長	他に質問等はないか。
	— 意見等なし —
◎会長	議事の終了により、道路河川整備課に退席を求め、次の議題に入ることを述べた。
	— 道路河川整備課職員は退席 —
	(2) 未利用公共施設の処分方針案について
	<説明>
◎会長	担当課に対し、協議事項の説明を求めた。
○行財政改革推進課	資料に基づいて説明した。
	<質問・意見等>
◎会長	前に地元へのアンケートがあったと思うがそれに基づいて旧藤岡第二中学校を部屋小学校に移転という意見があったのか。
○行財政改革推進課	自治会へアンケート調査をし、アンケートの結果10自治会が避難所として、9自治会が部屋小学校の移転という意見があった。市の方針として避難所も残したいというところからも部屋小学校の移転が望ましいという結果になった。今後意見を伺い今後実際のもを決定していくスケジュールを決めていきたい。
◎C委員	部屋小学校は単独なのか。合併の話はないのか。
◎会長	それはまた別の話になる。他に意見等ないか。
	— 意見等なし —
◎会長	保護者への説明を2月8日にするということだが、どのようなアンケート内容を考えているのか。
○行財政改革推進課	部屋小学校移転に賛成か反対かどちらでもいいかの三択で答えてもらった上で自由意見の記入してもらおう想定でいる。
◎会長	部屋小学校移転はあくまでも市の方針であるが、反対が多かった場合この計画は頓挫してしまうのか。
○行財政改革推進課	賛成が得られなければ現部屋小学校を使いたいということであると考えられる。どの程度の反対意見が出た時に検討をするか市の方で考えてはいるが、自治会へのアンケート結果をみてもそこまでの反対はいないだろうと考えているが、反対が多かった場合は検討せざるを得ないと思っている。
◎会長	あくまでも市当局の現時点での考えということで、具体的な動きは今後決めていくということでよいか。
○行財政改革推進課	市の方針としては決定したが、必ずこれで進めるということではない。
◎D委員	もともと自治会からは避難所として旧藤岡第二中学校を残して欲しいとい

○行財政改革推進課	うことが一番大きい理由だったが、避難所を部屋小学校に置き換えるという考え方か。
○行財政改革推進課	避難所と部屋小学校移転の意見はほぼ同数であり、市として避難所単体で残す費用対効果を考えた場合、部屋小学校を移転した方が望ましいというのが検討結果である。
◎会長	今後説明していくと思うが、地元説明の際、市として総合的に検討した結果、避難所単体で残す費用対効果を考えた場合、部屋小学校を移転した方が望ましいという強調した方がいい。旧藤岡第二中学校を部屋小学校とするとなると遠くなる地域もあるので、良く説明した方がいい。そうしないと反対意見が出る可能性がある。
○行財政改革推進課	承知しました。
◎E委員	個人的には部屋地区の真ん中にある今の場所に部屋小学校を残すことがいいと思うが、3月中旬に予定している自治会説明会でよく説明してもらいたい。
◎会長	他に意見はないか。
— 意見等なし —	
◎会長	議事の終了により、行財政改革推進課に退席を求め、次の議題に入ることを述べた。
— 行財政改革推進課職員は退席 —	
(3) 藤岡地域未来ビジョンについて	
<説明>	
◎会長	事務局に対し、協議事項の説明を求めた。
○事務局	資料に基づいて説明した。
<質問・意見等>	
◎会長	Ⅰ. 地域の概要について、Ⅱ. 地域の魅力・課題の部分で何か意見等あるか。
— 意見等なし —	
◎会長	地域の魅力部分に構成上三鴨地区のことが書ききれなかったと事務局から聞いているが。
○事務局	今までは箇条書きで魅力と課題を上げていたが、市の方針として魅力については読ませるよう文章で表すことで統一された。200字という制限と委員の意見を盛り込むと三轟山の魅力まで書ききれなくなってしまった。Ⅲ. 未来の姿③に記載することで了承いただきたい。
◎会長	全部書ききれなかったが、Ⅰ、Ⅱについてはこれで了承いただければと思う。
— 意見等なし —	
◎会長	続いてⅢ. 未来の姿、Ⅳ. 事業イメージについて意見等あるか。
◎C委員	恋人の聖地にはいつ、どこで認定されたのか。

○事務局	新聞に掲載されたが、NPO法人地域活性化支援センターで認定された。
◎C委員	大々的にPRして良いのか。
○事務局	問題ない。ハートランド城に認定証が飾られている。 プロポーズにふさわしい場所を認定することで地域の活性化と少子高齢化の解消につながるということで、栃木市においてはハートランド城と谷中湖が認定された。
◎E委員	栃木市ボランティアガイドとしてもPRしている。
◎会長	他に意見等あるか。 — 意見等なし —
◎会長	最後に、委員から挙げた意見をもとにキャッチコピーを決定したい。渡良瀬遊水地だけだと交流等がなくなってしまうのでそれらを組み合わせたらいいのではないだろうか。それらを踏まえ考えていただきたい。
◎F委員	未来の姿というのは藤岡がこうなって欲しいということでもいいのか。
◎会長	未来の姿なので、こうなればいいなというイメージである。渡良瀬遊水地に訪れてもらう、人を呼び込むことでまちづくりを将来やっていくことをキャッチフレーズにのせていけたら。
◎F委員	藤岡の未来は子どもの明るい声が響いてみんなで楽しく暮らせるまちになって欲しい。何かいいキャッチフレーズはないだろうか。
◎会長	1の案に子どもの将来がイメージできるものを付け加えられたらいいのではないか。
○事務局	藤岡町時代のキャッチフレーズは「ハートにアクセス 人と自然が会う町 ふじおか」であった。ニュアンス的には合っているのではないか。可能であればこの後再度募集できれば。
◎G委員	これだけ楽しめる町って他にないのではないかと、思い1のキャッチフレーズを考えた。キャッチコピーはインパクトがあった方が人の心を動かすと思う。藤岡地域に子どもたちに残ってもらいたいし、県外からも住んでみたいと思ってもらいたい。色んな意味を含め、1のキャッチコピーをを提案した。藤岡の魅力をもっとPRしたい。広い土地があるので、そこを活かし、家族全員で藤岡に遊びに来て欲しいという思いがある。
◎会長	空と水と大地があるのは藤岡地域しかないと思うので、そこに未来を育む言葉を入れられたらいいのではないか。
○事務局	事務局で委員の意見を参考にいくつか案を提案したい。2月13日の連絡調整会議では未定とし、28日に最終決定したい。
◎会長	他にご意見があるか。 — 意見等なし —
◎会長	次の議題に入ることを述べた。 (3) その他 — 特になし —
	特に意見等もないため、(3)その他の協議を終了するとともに次第3の議

<p>○事務局 ◎C委員</p> <p>○事務局</p>	<p>事を終了することを述べた。</p> <p>4 その他 委員から何かあるか。 4月8日に花火大会を開催予定しているのでお知らせしたい。</p> <p>事務局から以下の2点について連絡した。 ・「第7回地域会議会議録の写し」について ・「藤岡地域会議だより第22号」について</p> <p>次回の地域会議は、令和5年2月28日（火）午後6時30分から同会場で行う予定である旨を連絡した。</p> <p>5 閉会 午後7時39分をもって第8回藤岡地域会議を閉会する旨を宣言した。</p>
----------------------------------	---

別紙1 出席者及び事務局職員

出席者（委員）

会 長	片 柳 理 光	副会長	進 上 一 巳
委 員	青 木 雅 之	委 員	飯 塚 豊
委 員	岡 弘 樹	委 員	五月女 博 美
委 員	福 地 克 人	委 員	星 野 清
委 員	小 堀 勝 一	委 員	大 澤 孝 子
委 員	野 澤 和 子	委 員	松 島 宏 恵
委 員	石 川 淳 子	委 員	伊 勢 智 恵

欠席者（委員）

委 員	田 原 勲	委 員	平 塚 亜季子
-----	-------	-----	---------

出席者（事務局）

地域振興部藤岡地域づくり推進課（藤岡地域まちづくりセンター）

海老沼 博 行（課長）	田 中 徹（副主幹兼地域づくり推進係長）
北 村 あゆみ（地域づくり推進係主査）	

出席者（担当課）

都市建設部道路河川整備課

大 森 光 一（課長補佐）	天 谷 洋 士（主査）
---------------	-------------

総合政策部行財政改革推進課

狐 塚 光 紀（課長）	俣 平 英 彦（副主幹）
-------------	--------------